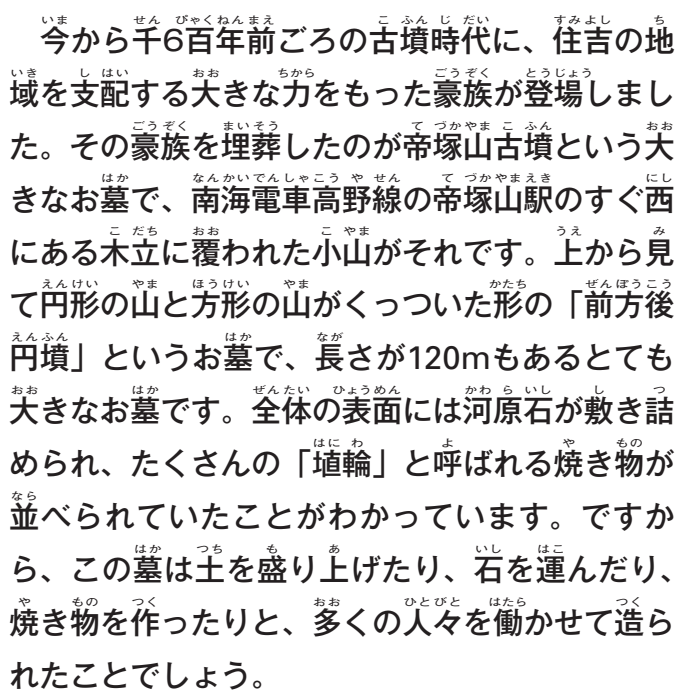


A photograph showing four terracotta vessels and a fragment. The vessels are reddish-brown and appear to be made of clay. One vessel on the left is a small, wide-mouthed cup. The vessel in the center is a taller, narrower cup with a circular hole near the base. The vessel on the right is another taller, narrower cup. The fragment in the foreground is a small, curved piece of clay. The vessels are arranged on a light-colored, textured surface.

豪族の古墳があった帝塚山 周辺



10



すみよし  
住吉区ゆかりの  
キャラクター 4  
豪族

## 「帝塚山古墳」の巨大さ

帝塚山古墳の全長は120mです。この大きさがどれぐらいかを、日本最大級の古墳群である百舌鳥古墳群と古市古墳群の中で比較してみましょう。百舌鳥古墳群では、日本一大きい大仙古墳の486mをトップに23基ある前方後円墳の中で、帝塚山古墳は9番目の大きさになります。また古市古墳群では、日本で2番目に大きい425mの菅田御廟山古墳をはじめとする30基の前方後円墳のうち10番目ぐらいに相当します。このように巨大古墳群との比較でみても上位に位置づけられますが、全国的にみても大きな古墳になります。たとえば東海地方最大級の断夫山古墳（国史跡）が全長150m、四国地方最大といわれる富田茶臼山古墳（国史跡）が139m、伊勢地方最大の宝塚古墳（国史跡）が111m、山陰地方最大の北山古墳が110mと、地方で最有力の豪族クラスの規模であることがわかります。

市内唯一、形をとどめた前方後円墳の帝塚山古墳。



日本最大の大仙古墳の周辺にたくさんの古墳がある（堺市堺区）

## 百舌鳥古墳群の大きさと 帝塚山古墳

|               |       |
|---------------|-------|
| 仁徳陵古墳（大仙古墳）   | 486m  |
| 履中陵古墳（石津ヶ丘古墳） | 360m  |
| ニサンザイ古墳       | 290m  |
| 御廟山古墳         | 186m  |
| 大塚山古墳         | 168m  |
| 乳岡古墳          | 155m  |
| 反正陵古墳（田出井山古墳） | 148m  |
| いたすけ古墳        | 146m  |
| 帝塚山古墳         | 120m  |
| 長山古墳          | 110m  |
| 永山古墳          | 104m  |
| 長塚古墳          | 100m  |
| 丸保山古墳         | 87m   |
| 城ノ山古墳         | 77m   |
| 銭塚古墳          | 72m   |
| 定の山古墳         | 69m   |
| 御廟表塚古墳        | 67.5m |
| 竜佐山古墳         | 67m   |
| 収塚古墳          | 65m   |
| 平井塚古墳         | 58m   |
| 孫太夫山古墳        | 56m   |
| 旗塚古墳          | 56m   |
| 文珠塚古墳         | 55m   |
| こうじ山古墳        | 50.5m |

